

日本国内専用

分岐水栓式

給水専用

# 逆浸透膜RO浄水器（家庭用）

OSMOCLEAR®

## 取付説明書

この説明書は、浄水器本体設置の説明書です

**OSMOCLEAR®を使用するには、浄水器専用の給水水栓(分岐水栓など)が必要です**

専用水栓の取付はお買い上げ水栓の説明書を参照ください

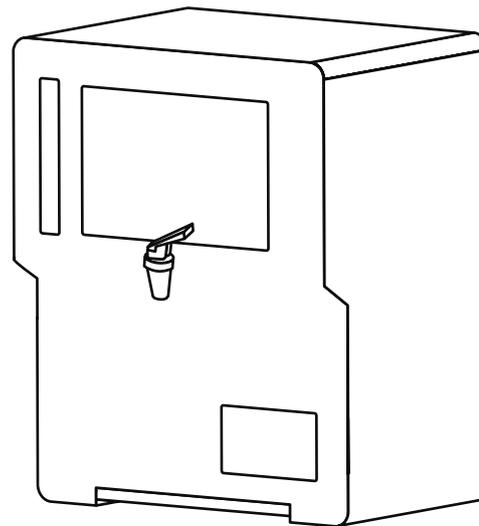
接続ネジ形状: G1/2おねじ

本製品はフィルター通水・炭抜きを行っております

お早めに取付・試運転を実施してください

### 取付の手順（もくじ）

安全上のご注意	
取り付け前の確認	2 ページ
取り付けに必要な工具	
寸法図	
本体と付属品の確認	3 ページ
各部名称 / 分解図	4 ページ
カバーの開閉方法	
水栓(蛇口)形状の確認	5 ページ
取付周りの確認	
取付方法	
分岐水栓アダプタの取り付け	5 ページ
締付ナットの取り付け	
排水チューブ[黒・白]を流し台へ固定	6 ページ
チューブの長さを調整したいとき	
取水コックの取り付け	7 ページ
取付後 点検・試運転	
本体取付の確認	7 ページ
点検・試運転のしかた	8 ページ
水漏れ・排水異常があるとき	



#### ● 据え付けされる方へ

- 設置前にこの説明書を必ずお読みの上、正しく設置してください
- 設置終了後、試運転の実施を行い、チェックしてください
- この説明書に記載されている設置・取付の手順を遵守せずに行なった、事故・損害に関しては当社は一切責任を負いません

#### ● お客さまへ

- 転居や洗浄などで再設置する際に必要な場合がありますので、この説明書は設置後も取扱説明書と共に大切に保管してください

この説明書は取付終了後、お客様にお渡しください

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。誤った使い方をする、火災や感電などの事故に繋がる恐れがあります。

 <b>警告</b>	死亡または負傷する可能性がある内容を示します
 <b>注意</b>	軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生を示します

 してはいけない「禁止」の内容です	 必ず実行していただく「強制」の内容です
---	---

 <b>警告</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>濡れた手で電源プラグに触れない</li> <li>電源コードを傷つけたり、加工しない             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 折り曲げたりねじったり、束ねたりしない ▶ 釘やステップル等で固定しない ▶ 熱い物、熱い所へ近づけない</li> <li>▶ 強い力で引っ張らない ▶ 重い物に挟み込まない ▶ 電源コード、コネクタを踏まない (感電・火災・ショートの原因)</li> </ul> </li> <li>タコ足配線にしない</li> <li>電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使わない</li> <li>本体の分解・修理・改造をしない</li> <li>指定の電源コード、ACアダプタ以外は使わない</li> <li>異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグからコンセントを抜く</li> <li>本体を水中に落としたり、強い衝撃を与えない (感電・故障の原因)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>交流100V、定格15A以上のコンセントを使う(日本国内専用)</li> <li>コンセントから電源プラグを抜く場合は、プラグの根元を持って抜く</li> </ul>

 <b>注意</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>2℃～30℃以内の水以外は通水しない             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ お湯を通水したフィルターは機能を失い、使用できなくなります</li> </ul> </li> <li>飲用に合格した水(水道水・井戸水)以外は使わない             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 井戸水で使う場合、井戸水用フィルターハウジング(別売)が必要です(取扱説明書:18ページ)</li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>本製品は以下の場所に設置する             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20kgの重量に耐えうる水平な場所</li> <li>・ 凍結の恐れのない場所</li> <li>・ 熱器具の近くなど、熱を受ける恐れのない場所</li> <li>・ 油煙・熱気・湿気・ホコリの少ない場所 (けが・破損・故障の原因となります)</li> </ul> </li> <li>排水チューブ[黒][白]先端を、本体底面より10cm以上低く設置する             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ チューブが浄水器本体より高い位置または平行の場合、排水の際に水が逆流する可能性があります (漏水の原因となります)</li> </ul> </li> </ul>

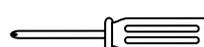
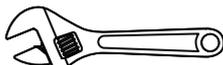
ご使用の際は、取扱説明書の「安全上のご注意」もお読みください

## 取り付け前の確認

- 【水道水圧】 0.1～0.44MPa 水圧計を使用し、規定値内で収まるよう調整して下さい
- 【給水温度】 2～30℃
- 本製品の改造によるトラブル、水栓の故障については、保証の限りではありません
- 通水検査をしていますので、機器内に水が残っている場合がありますが、製品に問題はありません

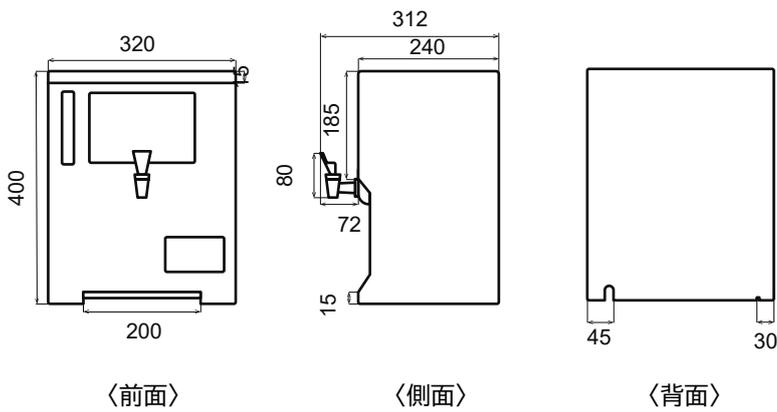
## 取り付けに必要な工具

- レンチ(27mm)  
分岐水栓アダプタ 取付用
- スパナ・モンキーレンチなど  
分岐水栓 固定用
- プラスドライバー(No.2)

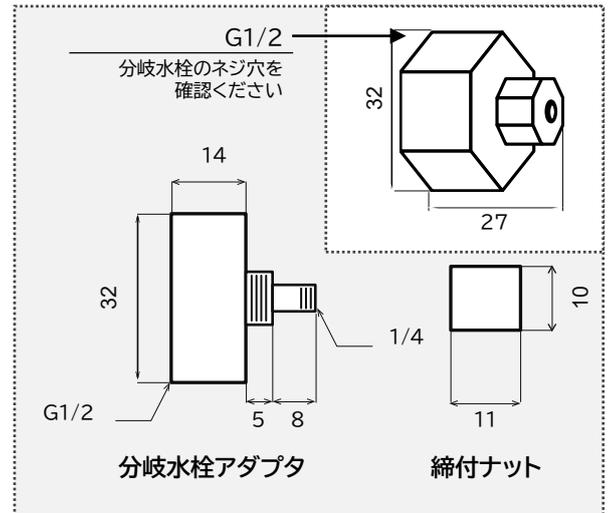


## 寸法図

### ● 本体寸法(単位:mm)



### ● 分岐水栓アダプタ寸法(単位:mm)

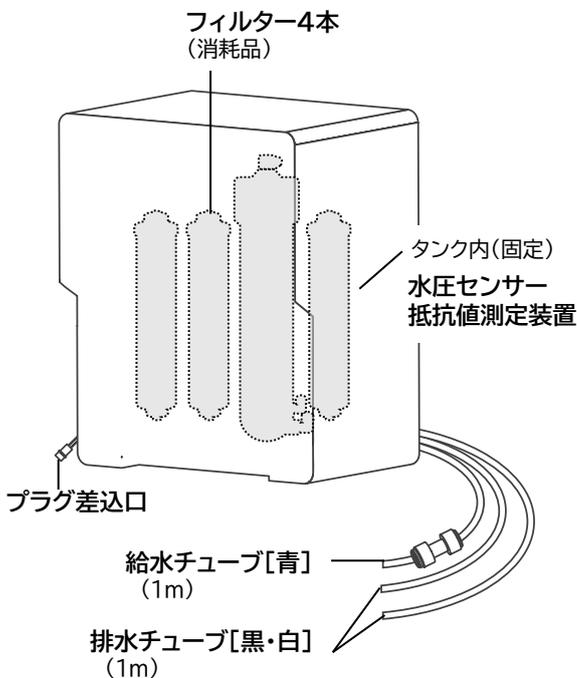


## 本体と付属品の確認

### 箱の中に入っているもの

タンク内に入っている付属品、テープ、梱包材など全て取り出してください

※ フィルター設置済み



### 付属品

#### ● 説明書

##### 取付説明書(本紙)



##### 取扱説明書



#### ● フィルター交換用(年1回)

##### OCスパナ

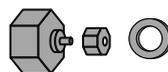


##### 炭抜きチューブ (50cm)

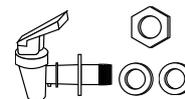


#### ● 取り付け用

##### 分岐水栓アダプタ 締付ナット 黒パッキン



##### 取水コック 六角ナット 白パッキン(2個)



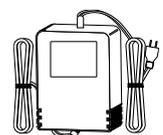
##### 吸盤 (排水チューブ用)



##### 結束バンド (排水チューブ用)



##### ACアダプタ

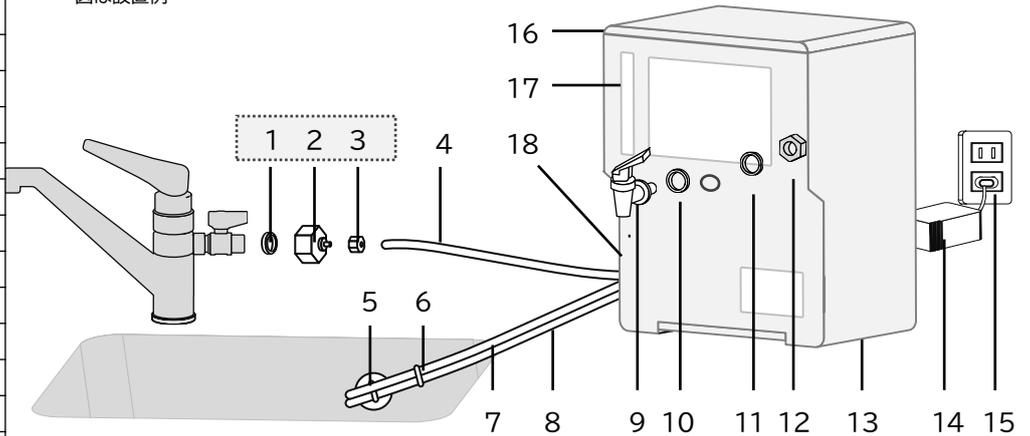


## 各部名称 / 分解図

本体・水回り

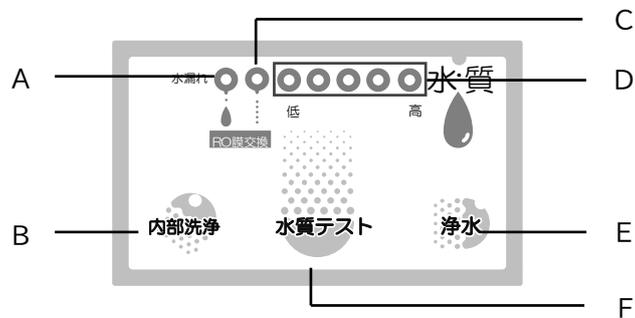
1	黒パッキン
2	分岐水栓アダプタ
3	締付ナット
4	給水チューブ[青] 1m
5	吸盤
6	結束バンド
7	排水チューブ[白] 1m
8	排水チューブ[黒] 1m
9	取水コック
10	白パッキン
11	白パッキン
12	六角ナット
13	本体
14	ACアダプタ
15	電源プラグ
16	上部カバー
17	水位窓
18	プラグ差込口

図は設置例



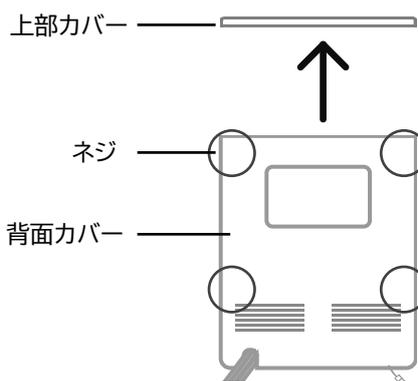
スイッチパネル

A	水漏れランプ
B	内部洗浄ボタン
C	逆浸透(RO)膜交換ランプ
D	水質テスト(表示ランプ)
E	浄水ボタン
F	水質テストボタン



## カバーの開閉方法

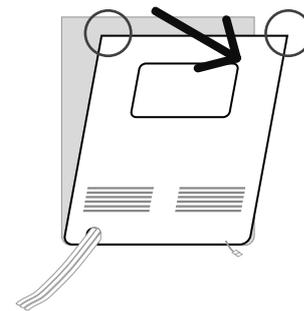
開けるときの流れ



1. 上部カバーを取る

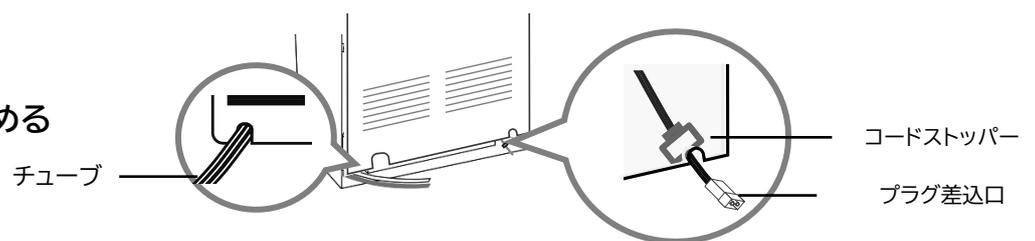
2. ネジを取る

3. 上部を掴み、手前に引く



閉じるときの注意点

- チューブ・コードを挟まないようにはめる



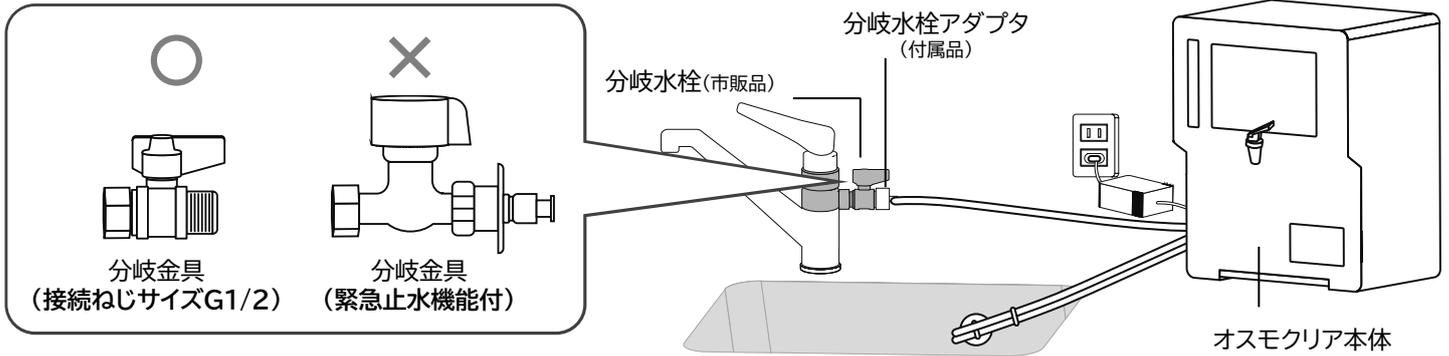
1. 背面の左カット部からチューブを出す

2. コードのストッパーを引っ掛け、背面の右カット部から電源コードを出す

## 水栓(蛇口)形状の確認

### ● 分岐水栓の形状

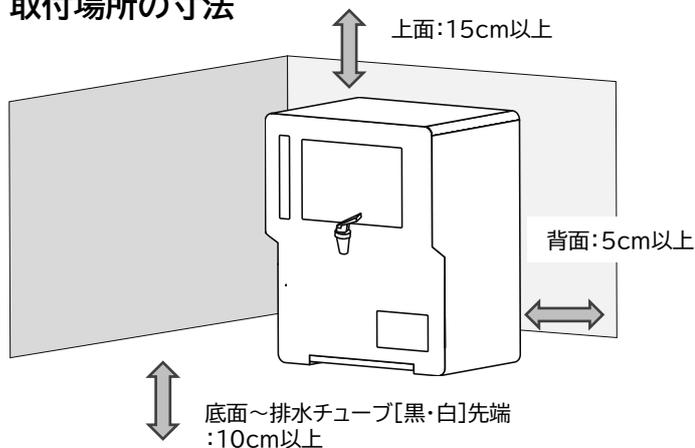
完成イメージ



□ 緊急止水機能付の場合、接続部を外すことで適合するともあります

## 取付周りの確認

### ● 取付場所の寸法



以下の場所には設置しない

- 20kgの重量に耐えられない
- 水平が保てない
- 直射日光が当たる
- 凍結の恐れがある
- ガスコンロなどの熱器具から15cm以内
- 油煙・熱気・湿気・ホコリが多い
- 浄水器底面と、排水チューブ[黒・白]先端の高低差が確保できない (けが・破損・故障・火災・水漏れの原因)

コンセントの確認

- 交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う (タコ足配線では使用しない)

## 取り付け手順 1

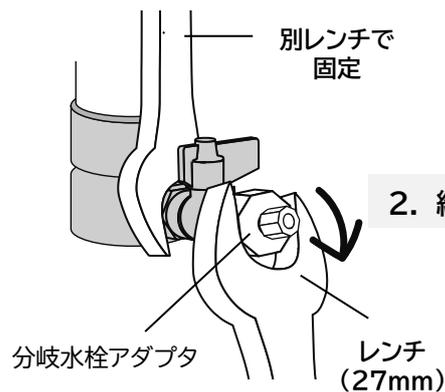
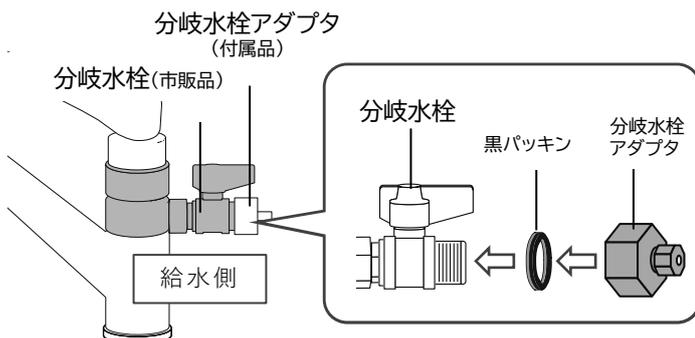
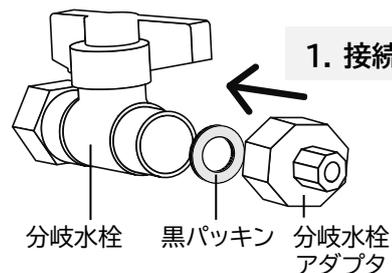
### ● 分岐水栓アダプタの取り付け

- 分岐水栓が給水側に取り付けられていることを確認する
- 分岐水栓アダプタに黒パッキンをはめ、工具(レンチ27mm)で分岐水栓に取り付ける

[注意]

分岐水栓アダプタの締め付けは、分岐水栓を工具(レンチ等)で固定し、確実に行ってください。

締め不足・過剰により漏水の恐れがあります。



## 取り付け手順 2

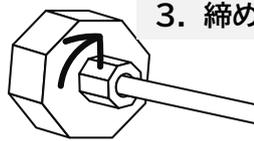
### ● 締付ナットの取り付け

- 締付ナットを外して、給水チューブ[青]を通す
- 分岐水栓アダプタに給水チューブ[青]をはめ込む
- 分岐水栓アダプタに、締付ナットを手締める

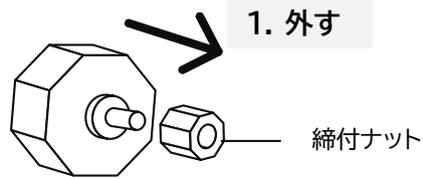
#### [注意]

締付不足・過剰により漏水の恐れがあります。  
締め付け後にチューブが抜けないことを確認ください。

手で  
締める



#### 3. 締め付ける



#### 1. 外す



#### 2. チューブを通す

### ● 排水チューブ[黒・白]を流し台へ固定

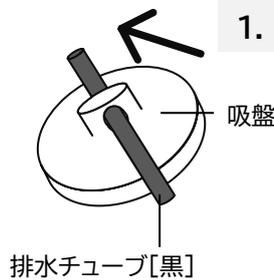
- 排水チューブ[黒]に吸盤を通す
- 排水チューブ[黒・白]を結束バンドで縛る
- 吸盤を流し台へ固定する

#### [注意]

チューブを流し台へ固定しないと、チューブからの排水で家財等を濡らす恐れがあります。

#### [参考]

チューブの長さが足りないときは  
「チューブの長さが足りないとき」を参照下さい  
(同ページ:下部)



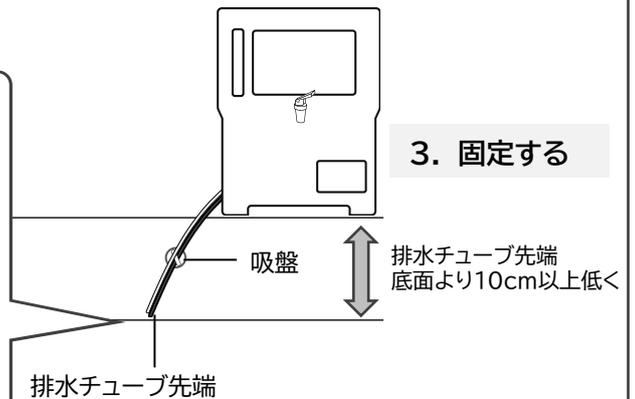
#### 1. 通す



#### 2. 結束する

#### [排水チューブ[黒・白]の設置について]

- 吸盤でしっかり固定する  
(浄水時・内部洗浄時に勢よく水が出るため)
- 排水できる設備(流し台など)へ設置する
- チューブ先端は、本体底面より10cm以上低くなるよう設置する
- できるだけ、真っすぐ設置する
- 折らない、巻き付けない、つぶさないように設置する



#### 3. 固定する

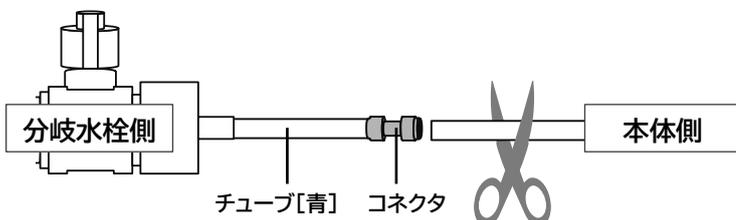
### ● チューブの長さを調整したいとき

#### チューブが長いとき

- カッター等で切る

#### [注意]

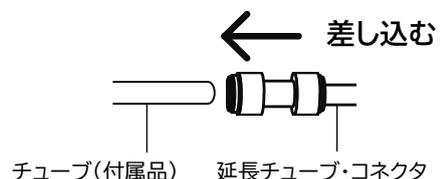
切る箇所以外は、傷付けなでください。漏水の恐れがあります。  
給水チューブ[青]を切る場合、コネクタ~本体間のチューブを切って長さを調整してください。(コネクタの外し方:取扱説明書9ページ)



#### チューブの長さが足りないとき

- 延長チューブ・コネクタを使う(別売)

- 給水チューブ[青] Osa-t01 (1m)
- 排水チューブ[黒] Osa-t02 (1m)
- 排水チューブ[白] Osa-t03 (1m)



## 取り付け手順 3

### ● 取水コックの取り付け

- 取水コックに白パッキンを通す
- 取付穴に差し込む
- タンク内から取水コックに白パッキン・六角ナットを通す
- 取水コックに六角ナットを手締めする

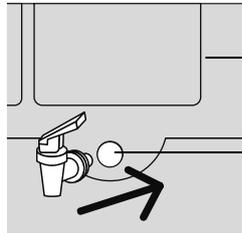
#### [注意]

締付不足・過剰により漏水の恐れがあります。

取水コック 白パッキン



1. 通す

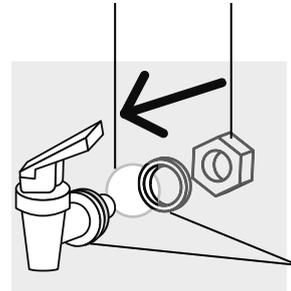


本体

取付穴

2. 差し込む

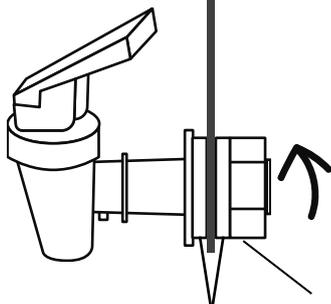
取付穴 六角ナット



白パッキン

3. 通す

本体  
外側← →タンク側



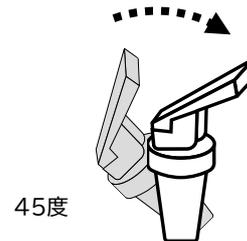
4. 締め付ける

手で  
締める

白パッキン 六角ナット

### しっかり締めるコツ

- ① 取水コックを45度に傾けた状態で、六角ナットを手締めする
- ② 六角ナットを押さえながら、取水コック吐水口が下を向くように回す



45度

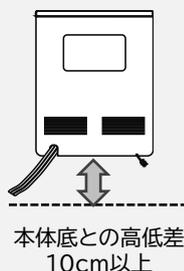
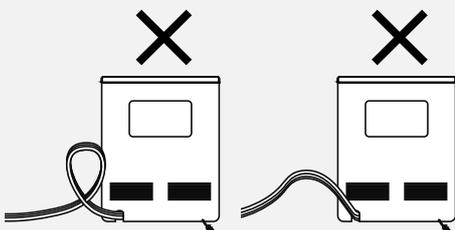
## 取り付け後 点検・試運転

### 本体取付の確認

#### ● 点検項目

- 障害物の下敷きになっていませんか？
- 本体は水平に設置されていますか？
- 排水チューブ[黒・白]先端は本体底面より10cm以上低く設置されていますか？
- チューブは、捻じれたり・折れ曲がったり・つぶれたりしていませんか？
- 水栓接続アダプタには給水チューブ[青]を接続していますか？
- 分岐栓は給水側と、接続していますか？

※ 給湯側と接続し通湯すると、フィルターが機能を失い使用できなくなります



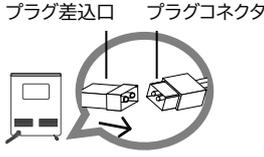
本体底との高低差  
10cm以上



チューブ[青]

給水側

## 点検・試運転のしかた

	手順	詳細	点検項目
1	分岐水栓バルブを開ける	バルブは開けた状態で使用	● 水が漏れてない
2	プラグ接続	プラグ差込口と プラグコネクタを接続 	
3	電源プラグ接続	内部洗浄(約30秒)が作動 ※ ポンプ・電磁弁が動く音がします ※ 排水チューブ[黒]から勢いよく水が出ます ※ 内部洗浄が作動しない場合、手で内部洗浄ボタンを押してください 内部洗浄 ランプ点灯	● 水が漏れてない ● 排水チューブ[黒]から水が出ている
4	浄水 ボタンを押す	内部洗浄(約30秒)後に浄水開始 浄水 内部洗浄 ランプ点灯	● 水が漏れてない
5	5分間の運転後 上部カバーを取る	タンク内につくった水が溜まる	● タンク内に水が1cm以上溜まっている
6	背面カバーを取り外す		
7	浄水 ボタンを押す	内部洗浄(約30秒)後に浄水停止 内部洗浄 ランプ点灯	● 水が漏れてない
8	水質テスト ボタンを押す		● 表示ランプのどれかが点灯している
9	カバーを取り付ける		

## 水漏れ・排水異常があるとき

現象	確認していただくところ	対応	参照ページ
「水漏れランプ」が点灯している	① 本体内部コネクタから水が漏れていませんか？ ② 水受けトレイに水滴が付いていませんか？	① コネクタ・チューブを奥まで差し込む ② 水受けトレイの水滴を拭き取る	取扱説明書 12ページ
電源が入らない	プラグは正常に接続されていますか？	正しく接続する	取付説明書 8ページ
水が作れない	① 給水チューブは正常に接続されていますか？ ② 捻じれ、折れ、つぶれはありませんか？ ③ 分岐水栓から水はでできますか？	① 正しく接続する ② 捻じれ、折れ、つぶれがないよう接続する ③ 分岐水栓を正しく取り付ける	取付説明書 6ページ 分岐水栓説明書
排水チューブ[黒]から排水されない	排水チューブに捻じれ、折れ、つぶれはありませんか？	捻じれ、折れ、つぶれがないよう接続する	取付説明書 6ページ

# 取扱説明書



本製品はフィルター交換が必要です

## INDEX

ご使用の前に	
安全上のご注意	2
使いかた	
各部の名前とはたらき	4
浄水器の使い方(浄水方法)	6
▶ 継ぎ足し防止	7
▶ 内部洗浄(自動)	//
メンテナンス	
フィルター交換	8
お手入れのしかた	14
必要なとき	
困ったときは	16
よくあるお問い合わせ	17
別売品	18
仕様	19
▶ 断水したとき	//
保証・アフターサービス	裏表紙

- 家庭用浄水器オスモクリアをお買い上げいただき誠に有難うございます。
- この商品を安全に使用していただくために、お使いになる前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 取扱説明書は、いつでも見る事が出来る場所に必ず保管してください。

# 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。誤った使い方をすると、火災や感電などの事故に繋がる恐れがあります。

 <b>警告</b>	死亡または負傷する可能性がある内容を示します
 <b>注意</b>	軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生を示します
 してはいけない「禁止」の内容です	 必ず実行していただく「強制」の内容です

▶ 具体的な注意内容は、図記号の中や文章で示します。

## 警告

### 電源コード・プラグ・コネクタについて



- 濡れた手で電源プラグに触れない
- 電源コードを傷つけたり、加工しない
  - ▶ 折り曲げたりねじったり、束ねたりしない ▶ 釘やステップル等で固定しない ▶ 熱い物、熱い所へ近づけない
  - ▶ 強い力で引っ張らない ▶ 重い物に挟み込まない ▶ 電源コード、コネクタを踏まない
- タコ足配線にしない
- 電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使わない
- 指定の電源コード、ACアダプタ以外は使わない  
(感電・火災・ショートの原因)



- 交流100V、定格15A以上のコンセントを使う(日本国内専用)
- コンセントから電源プラグを抜く場合は、必ずプラグの根元を持って抜く
  - ▶ コードを持って引き抜くと断線する可能性があります
- コンセントの電源プラグ部分に付いた埃は、定期的に乾いた布で取り除く

### 取り扱いについて



- 本体の分解・修理・改造をしない
- 本体を水中に落としたり、強い衝撃を与えない  
(火災・感電の原因)
- 子供など取り扱いに不慣れな人だけで使わせない
  - ▶ この機器で遊ばないでください  
(感電・けがの原因)

### 異常・故障時について



- 使用を中止し、電源プラグを抜き、水栓を閉じる  
修理はお買い上げの販売店または弊社にご相談ください

### 水の飲用・使用について



- 以下の場合、タンク内の水は飲まない
  - ・ タンク内の水に異臭、異味がする
  - ・ タンク内の水に異物がある[注1]
  - ・ 赤の水質ランプが点灯した水
  - ・ 浄水してから、保存期間が過ぎた水  
[適正な保存期間]常温:1日 冷蔵:2日
  - ・ 機器を長期間使用していない場合に、メンテナンス・フィルター交換を行わずに浄水した水  
(長期間使用しない場合の保管方法:17ページ)[注1]タンク内に付く黒い物質は、カーボンフィルターの活性炭です ※ 少量の活性炭を飲用しても、人体に影響はありません
- 魚類の飼育水として使わない  
(金魚、熱帯魚など)
  - ▶ 急激な環境の変化で死ぬことがあります

# 注意

## 取り付けについて



- 2℃～30℃以内の水以外は通水しない  
▶ お湯を通水した場合フィルターは機能を失い使用できなくなります



- 本製品は以下の場所に設置する
  - ・ 20kgの重量に耐える場所
  - ・ 凍結の恐れのない場所
  - ・ 熱器具の近くなど、熱の影響を受ける恐れのない場所
  - ・ 油煙・熱気・湿気・ホコリの少ない場所  
(けが・破損・故障の原因)
- 排水チューブ[黒][白]先端を、本体底面より10cm以上低く設置する  
▶ チューブが浄水器本体より高い位置または平行の場合、排水の際に水が逆流する可能性があります  
(漏水の原因)
- 給水・排水チューブの長さが足りないときは、延長チューブを使う(別売)

## 取り扱いについて



- 内部に異物を入れない  
異物が混入した場合は、電源コードを抜き水道栓を締め洗浄してください
- 浄水中は、必要以上に中断しない  
オートストップ機能が作動しない場合を除く
- 電気盤・スイッチパネルに水をかけたり、洗ったりしない  
(感電・故障の原因)

## 使用する水について



- 飲用に合格した水(水道水・井戸水)以外使わない  
▶ フィルターの劣化が早まる恐れがあります  
▶ 井戸水で使う場合、井戸水用フィルターハウジング(別売)が必要です

# ご使用上のお願い

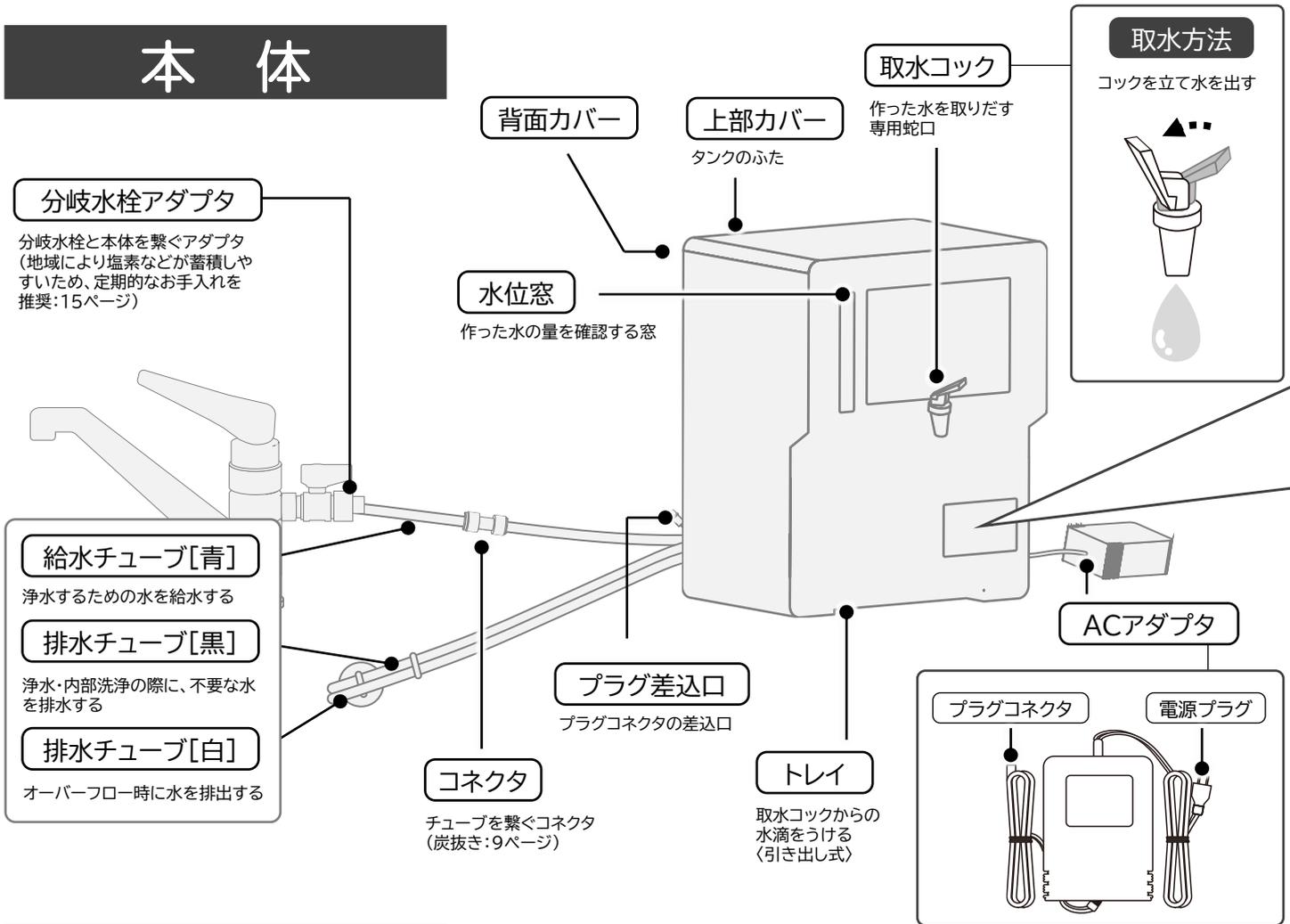
## 水の飲用・使用について

- 以下の場合、3回目につくった水からの飲用を推奨する
  - ・ 本体取り付け後
  - ・ フィルター交換および洗浄後
  - ・ 2日間以上、使わなかった場合
  - ・ フィルターを取り外して、保管後に再び使用した場合
- 1日の飲用量(お茶・味噌汁等は除く)は体内水分量[注2]を目安に摂取する
  - ・ 発汗し体内水分が減少した場合は、電解質や糖質等のバランスを考慮した上で飲用してください
  - ・ 水分摂取制限のある方の1日の飲用量は主治医へご相談ください
  - [注2]体内水分量:体重の約60% ≡ 【例】:50kg(成人)約3ℓ以下/日
- 浄水生成後は速やかに使用する  
【保存に適した期間】常温:1日 冷蔵:2日 【推奨容器】密閉ガラス瓶(緑色)  
殺菌成分が除去されている為、長期保存は不向きです
- 交換時期を迎えたフィルターは速やかに交換する【セディメント / カーボン2本 / 逆浸透(RO)膜フィルター】  
▶ フィルターを交換せずに使用した場合、本来の浄水機能が損なわれます  
また、水質・使用頻度により交換時期が早まる場合もあります

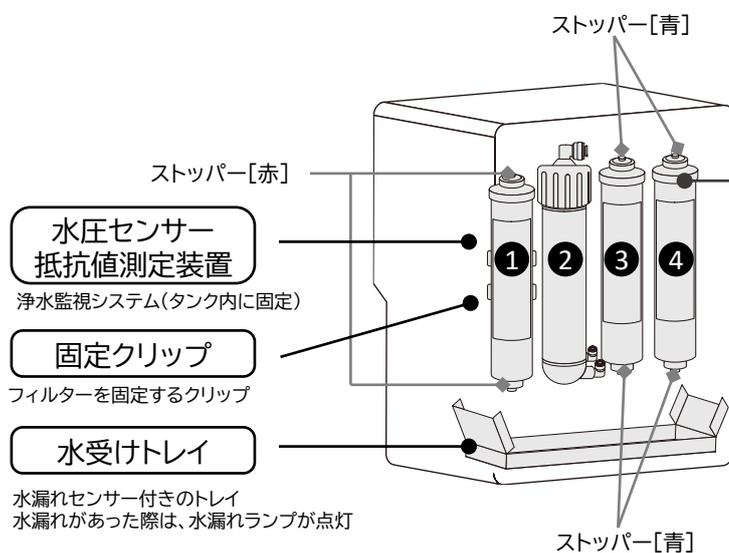
# 各部の名前とはたらき

本体の取り付けは、OSMOCLEAR® 取付説明書(別紙)を参照ください

## 本体



## 内部



### フィルター交換 (8ページ)

- ① セディメントフィルター
- ② 逆浸透(RO)膜フィルター
- ③ カーボンフィルター
- ④ カーボンフィルター

※ フィルター: 1年に1回以上交換 (消耗品)

#### OCスパナ

ストッパーを外す際に使う専用スパナ

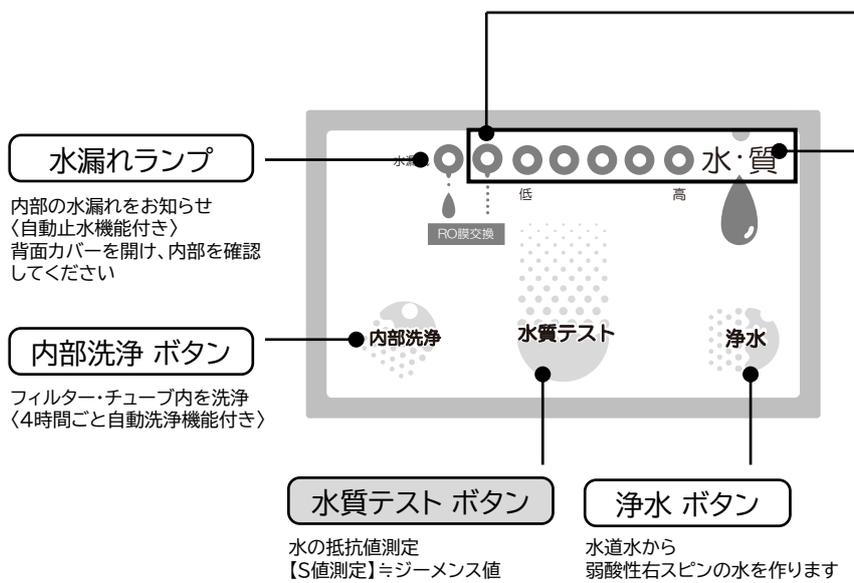


#### 炭抜きチューブ

カーボンフィルターの炭を抜くためのチューブ



## スイッチパネル



## 水質チェック

「水質テスト」ボタンを押すと  
作った水の含有鉱物量を測ります  
(押し続けている間のみ点灯)

### 逆浸透 (RO) 膜交換ランプ

フィルター交換 必須のお知らせ  
水の抵抗値Ωが最低ランクに到達  
(交換必須の際は常時点灯)

### 水質テスト (表示ランプ)

水の抵抗値測定結果を6段階で判定

#### 緑ランプ

- 最適

#### 黄ランプ

- 逆浸透 (RO) 膜フィルター  
交換を推奨
- ▶ フィルターの性能が落ちている

#### 赤ランプ

- タンク内の点検が必要
- 逆浸透 (RO) 膜フィルター  
交換を推奨
- ▶ 異物混入の可能性がある
- ▶ 重金属が残留している

▼ 緑ランプが点灯していても、水質保持のため、  
以下の期間で交換を推奨します

#### 逆浸透 (RO) 膜フィルター

3~5年に1回 以上

#### セディメント・カーボンフィルター

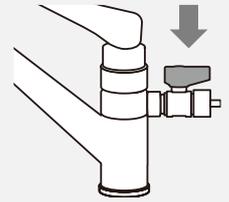
1年に1回 以上

# 浄水器の使い方（浄水方法）

## 〈水をつくる前に〉 以下を、確認してください

### a. タンク内に水以外が混入していない

- タンク内固定部品(水圧センサー・抵抗値測定装置)は外さないでください
- 浄水器設置後や長期保管後に再使用する場合は、タンク内などを水で洗浄しご使用ください（お手入れ方法:14ページ）



### b. 分岐水栓バルブが開いている

- フィルター交換、お手入れ時以外は バルブを開けた状態で浄水器をご使用ください
- バルブを閉じると、内部洗浄が機能しなくなります

# 1



## 押す

- 新たに水を作る場合、タンク内に残っている水は取水されることを推奨します

→内部洗浄（自動）

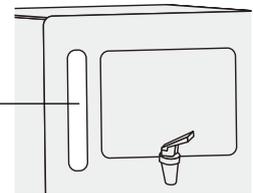
# 2



満水まで およそ

## 30分待つ

満水  
(約6リットル)



→内部洗浄（自動）→停止（自動）

### 注意

- 排水チューブ[黒・白]先端から勢いよく水がでます
- 排水チューブ[黒・白]から出た水の飲用は推奨しません
- 浄水中は、電源を抜かないでください
- 自動浄水機能はありません
- 飲用について:浄水器設置後や長期保管後に再使用する場合は、3回目に作った水からの飲用を推奨します  
➔ 安全上のご注意をご確認ください

### 機器・水のメンテナンスについて

- こまめに、水質確認(13ページ)を行うことを推奨します
- 年1回以上、タンク内を水で洗浄(14ページ)することを推奨します

### オートストップ機能について

- センサーの一部は天然素材の為、湿度、気温により作れる水量が前後します
- 乾燥または空気混入により、自動停止が機能しなくなる場合があります

### 水圧センサーの乾燥・空気が混入するを防止するには

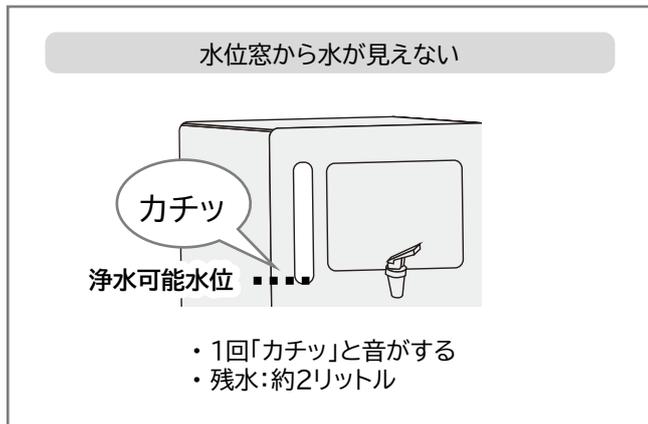
- タンク内の水が1リットルを下回った際に、残りの水を取水後、すぐに浄水ボタンを押し水を作る事を推奨します

本製品は、常にきれいな水をご使用いただけるよう、以下の機能を搭載しています

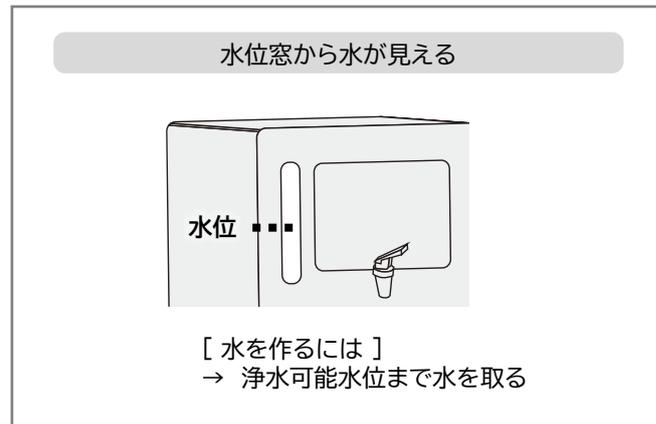
## 継ぎ足し防止

「継ぎ足し防止」機能により、浄水可能水位を下回らないと新たに水が作れないようになっています

### 浄水できる水位



### 浄水できない水位



## 内部洗浄 〈自動〉

フィルター・チューブを清潔に保つために、以下の場合、自動的に内部洗浄を行います。

※ 多くの不純物を除去する①～③のフィルターの洗浄を行います



浄水の作り始め・終わり



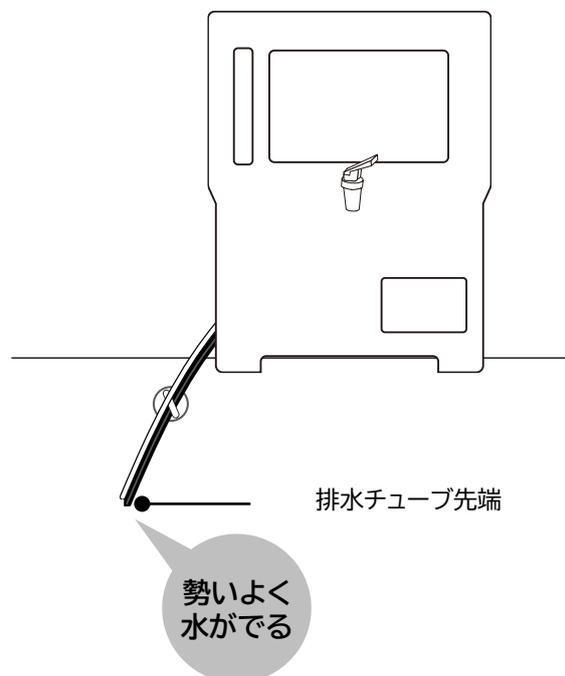
時間経過

- 4時間に1回作動

- 手で内部洗浄ボタンを押すと、4時間の時間経過がリセットします
- 内部で通水があった際に、内蔵チューブがセンサーに接触して内部洗浄が起こることがあります



約30秒間 内部を洗浄



# フィルター交換

フィルター交換と一緒にお手入れ(14ページ)を行うことで、より長く清潔にご使用いただけます

## 〈 交換をする前に 〉 確実に行ってください

### a. 分岐水栓バルブを閉じ、確実に水を止める

- 締まっていない場合、フィルターを外した際に、チューブから勢いよく水がでます (電気盤が濡れると故障の原因になります)

### b. 内部洗浄ボタンを押し、内部の水圧を下げる (2回 繰り返す)

- フィルター・チューブ内の水抜き作業です
- バルブが閉じている状態で行ってください
- 内部洗浄後も少量の水が残ります

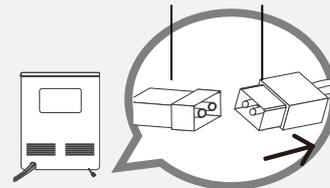
### c. 電源を抜く (プラグコネクタ、電源プラグ)

- 作業中にプラグ差込口が濡れないよう保護してください

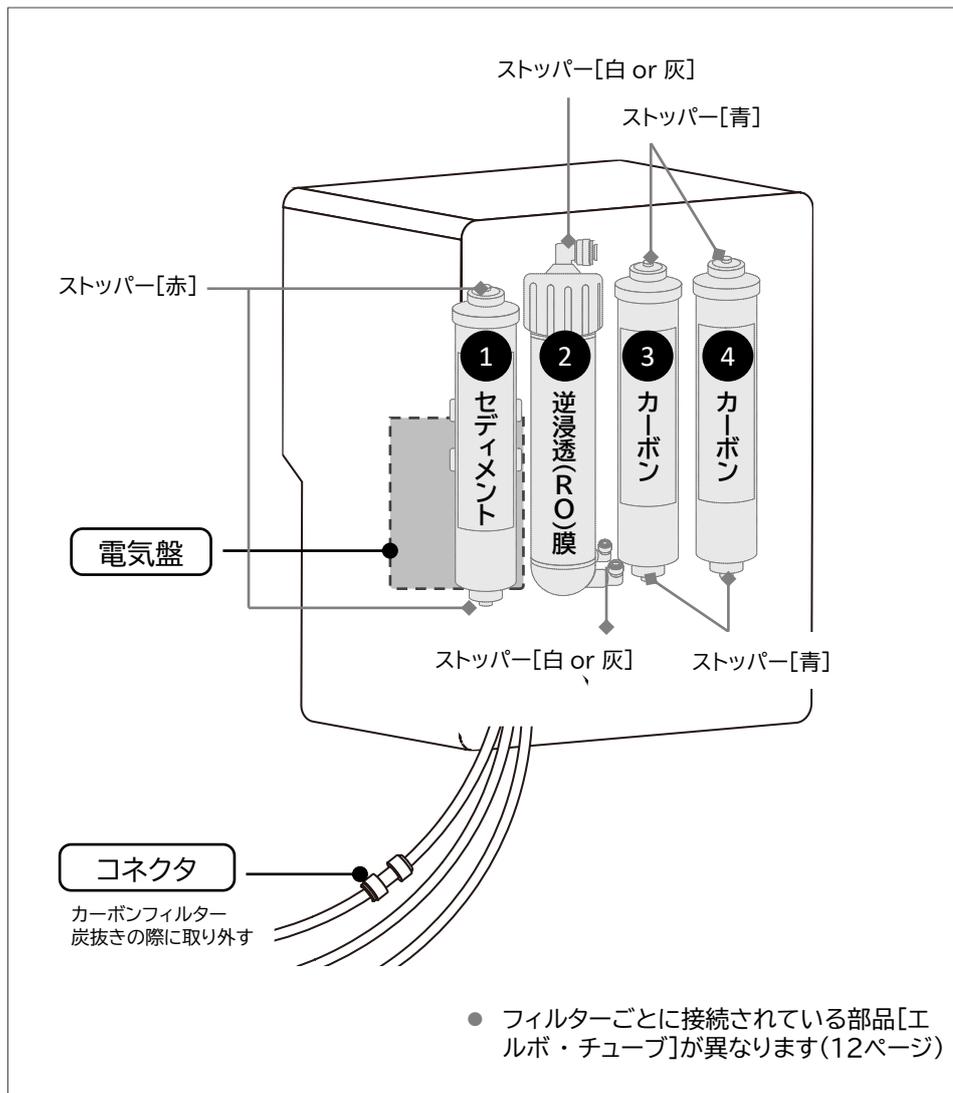
### d. タンクの水を空にする

- タンク内固定部品(水圧センサー・抵抗値測定装置)は外さないでください

プラグ差込口 プラグコネクタ



重要



## ⚠ 注意

- ⊘ 電気盤に水をかけないでください

### ▼ 上下・裏表を確認ください

#### フィルター

〈上〉



〈下〉

#### OCスパナ



〈表〉



〈裏〉

※裏面を使用

### ▼ 工具・道具のマーク



OCスパナ



プラス  
ドライバー  
No.2



炭抜きチューブ

### おねがい

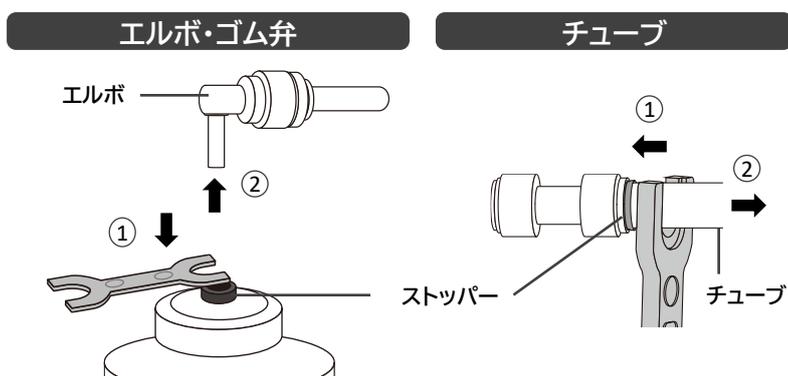
- フィルター交換は1本ずつ行ってください
- ➔ 繋ぐチューブを間違えると、正常に浄水できなくなります

## エルボ・ゴム弁・チューブの外し方

- ① OCスパナ(裏面)でストッパーを垂直に押す
- ② ストッパーを押しながら、エルボorチューブを垂直に抜く  
(ストッパーを押すと空気の抜ける音がある)



使う



- ゴム弁も同様に外せます

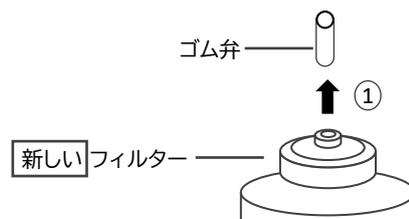
## [1] 新しいカーボンフィルターの炭を抜く

炭抜き済フィルターをご購入の方は  
10ページへ➔

- 1 ① 炭抜きをするフィルターのゴム弁を抜く

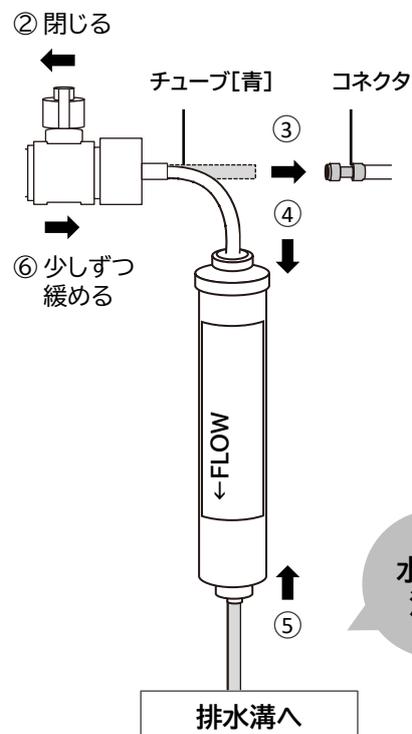


使う



- 2 ② 分岐水栓バルブを閉じる
- ③ チューブ[青]からコネクタを抜く
- ④ フィルター(上)に、③チューブ[青]を挿す
- ⑤ フィルター(下)に、炭抜きチューブを挿す

- ⑥ 分岐水栓バルブを少しずつ緩め、カーボンフィルターの炭を抜く(黒水)
- ※ 内部洗浄時より、やや強い勢いの水で炭を出してください
  - ※ 製品の特性上、最初に炭が出てきます
  - ※ 黒い水が出なくなっても、1分程度流し続けてください



### 炭抜き方法

流水 ➔ 止水 ➔ 流水 … (3回 繰り返す)  
(1分) (1分)



使う

- 3 バルブを閉じ、③チューブ[青]を本体に繋ぎなおす



使う

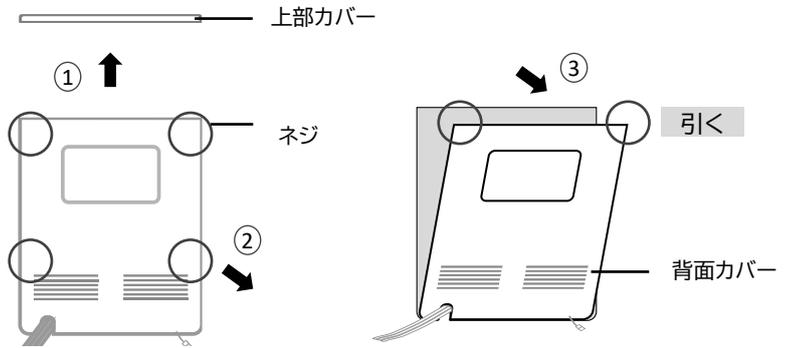
# フィルター交換 (つづき)

## [2] 上部カバー・背面カバー 取り外し

- ① 上部カバーを取る
- ② プラスドライバーでネジ(4本)を取る
- ③ 上部を掴み、背面カバーを手前に引く



使う



## [3] 古いフィルターの 取り外し

フィルター交換

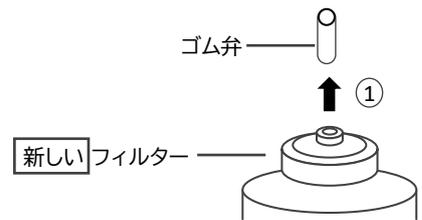
1本ずつ行う

- 1 ① 新しいフィルターのゴム弁を抜く



使う

※ 3 で使用する



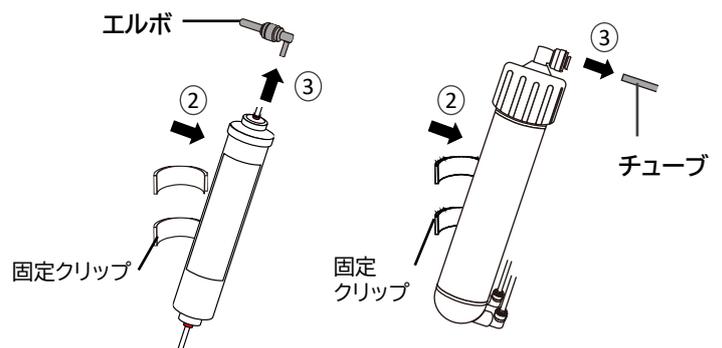
- 2 ② 固定クリップからフィルターを外す
- ③ エルボく上 or チューブく上 を抜く



使う

セディメント・カーボン

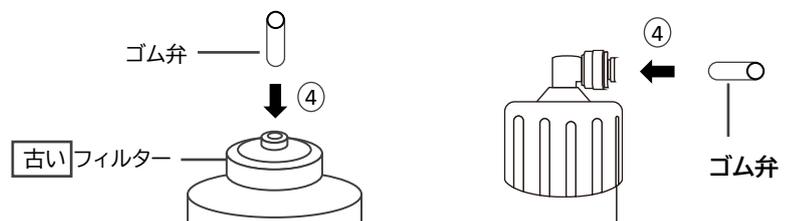
逆浸透(RO)膜



- 3 ④ 古いフィルターく上 にゴム弁を挿す

セディメント・カーボン

逆浸透(RO)膜



※ 新しい逆浸透(RO)膜には、ゴム弁は付いていません  
セディメントまたはカーボンフィルターのゴム弁をご利用ください。

**4** ⑤ フィルター〈下〉のエルボ or チューブを抜く

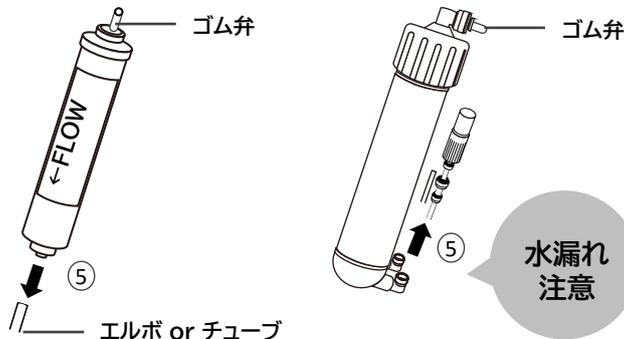
※ ④後も、逆浸透(RO)膜から、少量の水が出ます



使う

セディメント・カーボン

逆浸透(RO)膜



**[4]** 新しいフィルターの  
取り付け

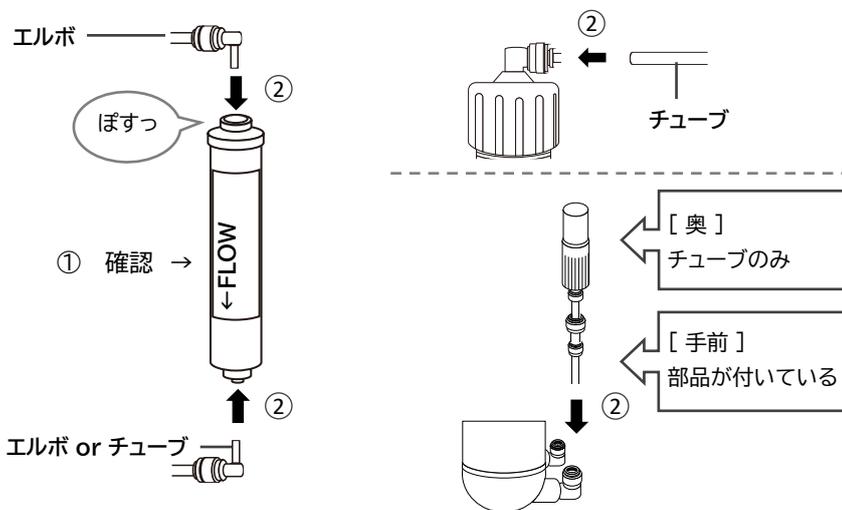
- 1** ① 上下を確認する  
② エルボ or チューブを挿しこむ

おねがい

- ②は空気の抜ける音がするまで挿してください
- エルボ・チューブが抜けないことを確認してください

セディメント・カーボン

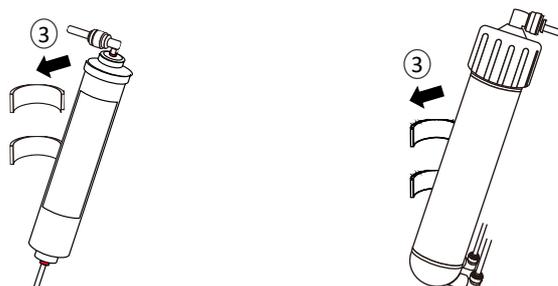
逆浸透(RO)膜



- 2** ③ フィルターを固定クリップに戻す

セディメント・カーボン

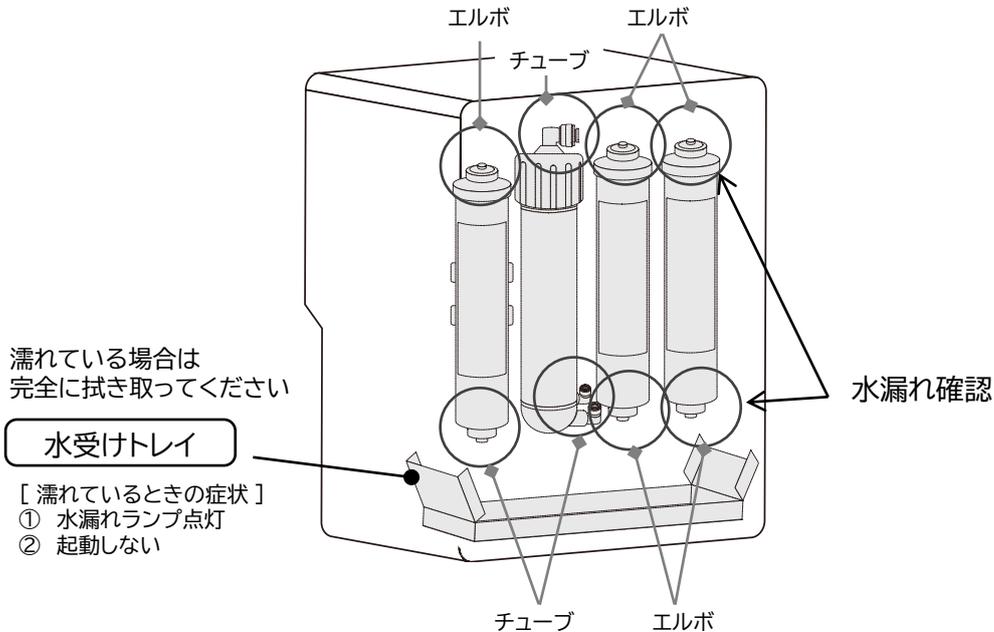
逆浸透(RO)膜



# フィルター交換（つづき）

## [5] 電源を入れ 水漏れ確認

電源接続・水漏れ確認の手順(1~3)の行程ごとに、エルボ・チューブなどから水が漏れていないことを確認する



### 電源接続・水漏れ確認の手順

1 分岐水栓バルブを少しずつ開ける

2 プラグコネクタ、電源プラグを接続する

内部洗浄 自動作動

3 浄水 押す → 約30分待つ

内部洗浄 自動作動

水漏れの有・無を確認する

水漏れ無し

完了

水漏れ有り

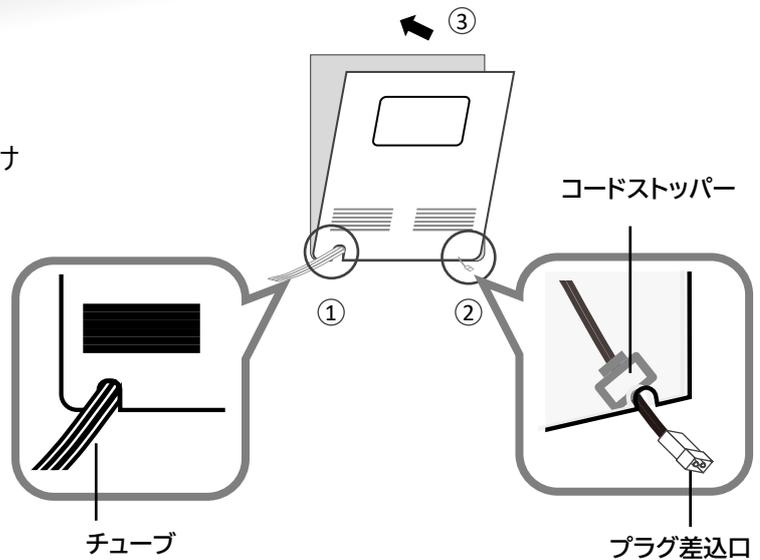
- ① バルブを閉じる
- ② プラグを抜く
- ③ 水受けトレイの水を完全に拭き取る
- ④ フィルター交換[ 4 ]行程からやり直す

#### おねがい

- 浄水後、水漏れがないことを確認してから、次の行程を行ってください
- フィルター外観はプラスチック(ABS樹脂)です 地域で定められた廃棄ルールに従い処分してください
- 3回目につくった水からの飲用を推奨します

## [6] 背面カバーの 取り付け

- 1**
- ① 左カット部からチューブを出す
  - ② 右カット部にコードストッパーを引っ掛け  
プラグ差込口を出す
  - ③ 背面カバーを取り付ける



- 2** ネジ(4本)を締める  
上部カバーを取り付ける



使う

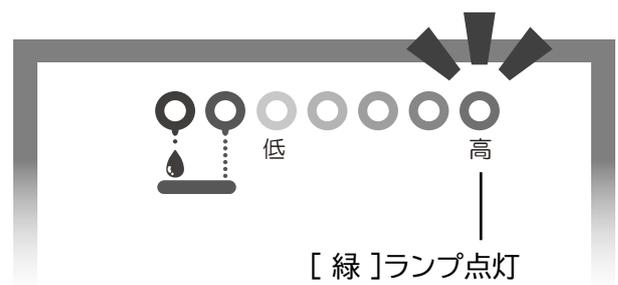
## [7] 3回目につくった水の 水質確認

フィルター交換のとき以外も  
こまめに水質確認推奨

- 1** 水質テスト表示ランプ[ 緑 ]点灯を確認する



押す



- 2** つくった水を透明のガラス容器にとり、  
水に濁りや異物が混入していないか確認する



活用ください

- フィルターに炭抜き日・交換日を記入すると、次回交換日の目安になります  
※ 炭抜き済みフィルターをご購入の場合は記載してあります

# お手入れのしかた

## 〈お手入れの前に〉 確実に行ってください

重要

### a. 分岐水栓バルブを閉じ、確実に水を止める

- 締まっている場合、フィルターを外した際に、チューブから勢いよく水がでます（電気盤が濡れると故障の原因になります）

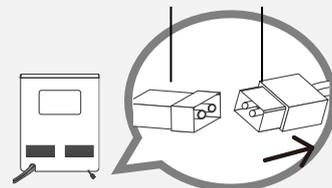
### b. 電源を抜く（プラグコネクタ、電源プラグ）

- 作業中にプラグ差込口が濡れないよう保護してください

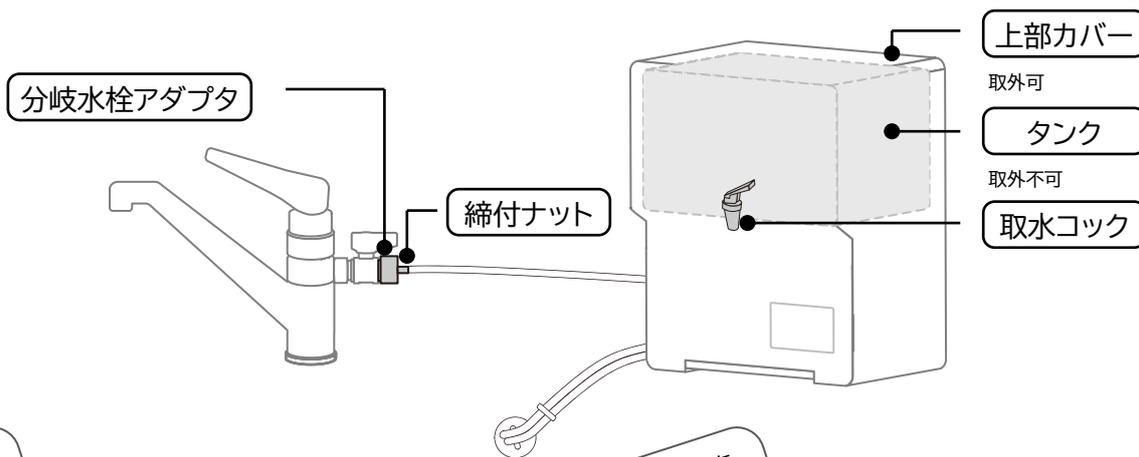
### c. タンクの水を空にする

- タンク内固定部品（水圧センサー・抵抗値測定装置）は外さないでください

プラグ差込口 プラグコネクタ



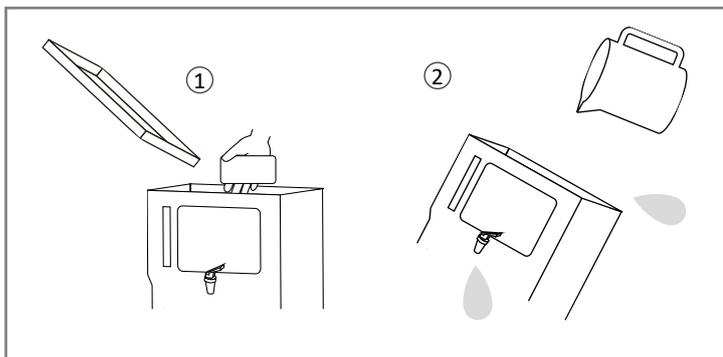
- 洗剤・クレンザー・アルコールなどは使わないでください
- ナイロンたわし・金属たわしなど硬い物質は使わないでください



年1回以上

## タンク内・上部カバー

- ① 水を含ませた柔らかい布で拭く
- ② タンク内を水で3~4回すすぐ
  - ▶ タンク内に入れたすすぎ用の水は「本体を傾けて排水」※1または「取水コックから排水」してください



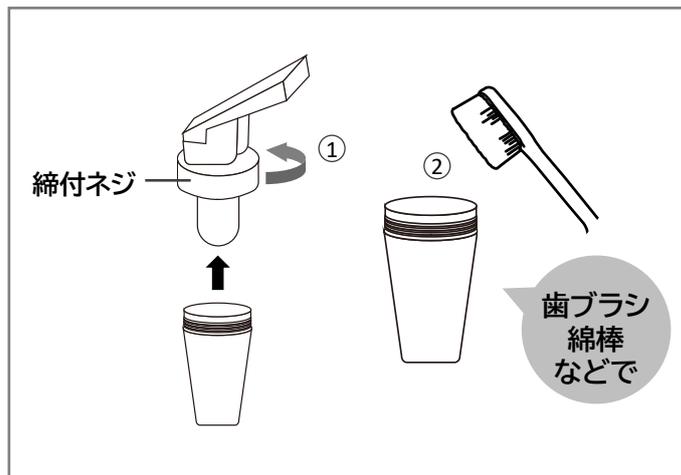
- 拭き取りの際に付く黒い物質は、カーボンフィルターの活性炭で、少量の活性炭は人体に影響はありません

※1 本体を傾けて排水する際に、スイッチパネル・プラグ差込口が濡れないよう注意してください

月1回程度

## 取水コック

- ① 締付ネジを回して取り外す
- ② 取水部分の汚れを取る



歯ブラシ  
綿棒  
などで

必要なときに

## 分岐水栓アダプタ

分岐水栓アダプタには、塩素やバクテリア等の死骸が蓄積しやすい為、塩素などが多い地域は定期的に洗浄や交換を推奨します。塩素やバクテリアが固まると、「給水ができなくなる」「分岐水栓から分岐水栓アダプタが外せなくなる」場合があります。

### ● 分岐水栓アダプタを取外して洗浄する方法

※ 分岐水栓アダプタの取り外しには以下の工具が必要です

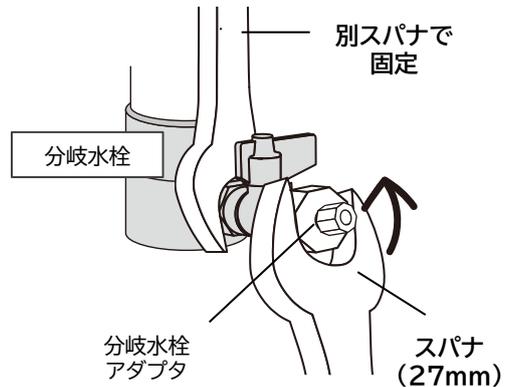


スパナ  
(27mm)



分岐水栓 固定用  
スパナ・モンキーレンチなど

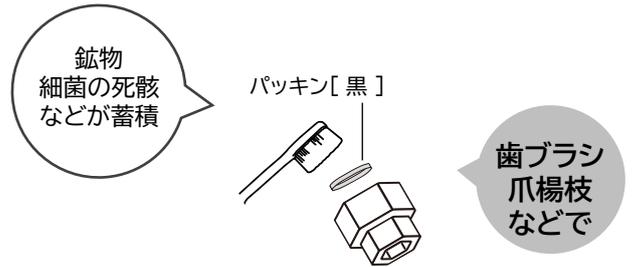
#### ① 分岐水栓アダプタを取り外す



#### ② 分岐水栓アダプタの汚れを取る

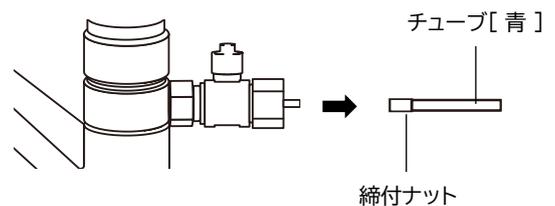
※ 部品を傷つけないよう、ご注意ください

#### ③ パッキンを交換する(品番:OSa-p05)



### ● 締付ナットを取外して洗浄する方法

#### ① 締付ナット・チューブ[青]を手で外す



#### ② 分岐水栓アダプタに蓄積した汚れを砕く

※ 部品を傷つけないよう、ご注意ください



#### ③ 分岐水栓バルブを少し緩め、アダプタ内の汚れを流し出す

→ 吐水口をタオル等で押さえ、少しずつ水を出してください  
勢いよく水を出すと、家財等を濡らす恐れがあります



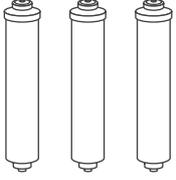
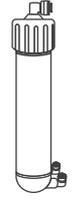
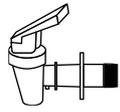
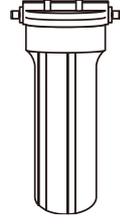
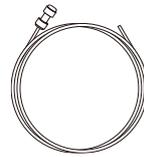
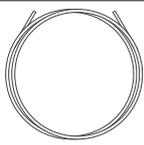
# 困ったときは

こんなとき	原因と対応	参照ページ
浄水が自動で溜まらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障ではありません               <ul style="list-style-type: none"> <li>➔ 自動浄水機能はありません 水量が浄水可能水位を下回ってから、浄水ボタンを押してください</li> </ul> </li> </ul>	7ページ
浄水ボタンが作動しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障ではありません               <ul style="list-style-type: none"> <li>➔ 継ぎ足し防止機能が作動しています 水量が浄水可能水位を下回ってから、浄水ボタンを押してください</li> </ul> </li> </ul>	7ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下を、確認してください               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 電源プラグ・電源コネクタが捻じれ断線などなく正常に接続されていますか？</li> <li>② 水質テストボタンを押し、ランプは点きますか？</li> <li>③ コネクタ部分などから水は漏れていませんか？ 【漏れていた場合】11ページのフィルター交換[4~5]を行う</li> <li>④ 水受けトレイに水は溜まっていませんか？ 【漏れていた場合】水受けトレイの水を完全に拭き取る</li> </ol> </li> </ul>	12ページ
水漏れランプ点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内部で水漏れの可能性があります。以下を、確認してください               <ol style="list-style-type: none"> <li>① コネクタ部分などから水は漏れていませんか？ 【漏れていた場合】11ページのフィルター交換[4~5]を行う</li> <li>② 水受けトレイに水は溜まっていませんか？ 【漏れていた場合】水受けトレイの水を完全に拭き取る</li> </ol> </li> </ul>	12ページ
オートストップが作動しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空の状態でも長時間放置していませんか               <ul style="list-style-type: none"> <li>➔ タンク内の水圧センサーが乾燥して空気が入った可能性があります。数回水を作ることで、徐々に中の空気が抜けオートストップが作動するようになります</li> </ul> </li> </ul>	6ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水圧センサーの交換が必要です               <ul style="list-style-type: none"> <li>➔ 経年劣化により交換が必要です お買い求めの販売店または弊社へお問い合わせください</li> </ul> </li> </ul>	-
内部洗浄の回数が多い	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障ではありません               <ul style="list-style-type: none"> <li>➔ 通水した際に、内部チューブが動きセンサーに接触することで、内部洗浄が起こることがあります</li> </ul> </li> </ul>	-
浄水が出来る時間が遅い・早い	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フィルターの交換時期です               <ul style="list-style-type: none"> <li>➔ フィルターの劣化により、正常に浄水できず浄水時間が遅速します</li> </ul> </li> </ul>	19ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下を、確認してください               <ol style="list-style-type: none"> <li>① バルブは全開ですか？</li> <li>② 分岐水栓アダプタに銹物などが蓄積していませんか？ 【蓄積していた場合】分岐水栓アダプタの洗浄または交換推奨</li> <li>③ チューブが捻じれたり・折れ曲がったり・つぶれていませんか？</li> </ol> </li> </ul>	15ページ
浄水ボタンは点灯するが、水が作れない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下を、確認してください               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 給水チューブに捻じれ、つぶれ、破損などありませんか？</li> <li>② 分岐水栓バルブが開いていますか？</li> <li>③ 分岐水栓アダプタに銹物などが蓄積していませんか？ 【蓄積していた場合】分岐水栓アダプタの洗浄または交換推奨</li> </ol> </li> </ul>	15ページ

# よくあるお問い合わせ

こんなとき	原因と対応	参照ページ
地下水や井戸水は使用できますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 井戸水用フィルター・ハウジング(別売)を設置する事で使用できます ※但し、水質によりフィルター劣化が早まる場合があります</li> </ul>	19ページ
フィルターはどこで購入できますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お求めの販売店または製造元へご連絡ください</li> </ul>	裏表紙
フィルターはいつ交換したら良いですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1年に1回以上の交換を推奨します ※水質、浄水回数により異なります</li> </ul>	19ページ
浄水回数は表示されますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 表示機能はありません</li> </ul>	-
pHはどのくらいですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● pH6.8前後です → 腸内環境に最適な弱酸性です(飲料水の水質基準:pH5.8~8.6間)</li> </ul>	-
1日の飲用可能な量はどのくらいですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体内水分量を目安にしてください → 例：50kg(成人)の場合：3ℓ以下/日 ※ 体内水分量は年齢や体質により異なります → 発汗し体内水分が減少した場合は脱水状態に合わせて、電解質や糖質等のバランスを考慮した上で飲用してください [重要] お茶、コーヒーなど生水以外で飲用する場合は除外 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">水分制限のある方はかかりつけ医・医療機関へご相談ください</div></li> </ul>	-
残水1リットルとは、どのくらいですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浄水可能水位を下回った後、1リットル吐水した後の量です → 残水1リットルを測定する装置は内蔵されていません</li> </ul>	7ページ
長期間使用しないと、どうなりますか？  また、再び使用する事はできますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 殺菌成分が除去されている為、長期間放置すると、細菌等が繁殖しやすくなります。以下の方法での保管を推奨します <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">未使用期間:2週間程度</div> <ol style="list-style-type: none"> <li>① バルブを閉じる→内部洗浄を行いフィルター内の水圧を下げる</li> <li>② 電源を抜く</li> <li>③ フィルターを取り外す</li> <li>④ ③を密閉袋にいれ空気を抜き、冷蔵庫で保管する(凍結厳禁)</li> <li>⑤ 再使用の際は、タンクを洗浄後、フィルターを取り付ける</li> <li>⑥ 2回分の浄水を排水する</li> </ol>           → 品質を保証するものではありません。味・におい等異変を感じた場合は全てのフィルターを交換してください <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">未使用期間:2週間以上</div> <div style="margin-top: 5px;">[方法1]</div> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 電源を入れたまま、内部洗浄(自動排水)が作動する状態にする</li> <li>② 再使用の際は、タンク洗浄後、④番フィルターを交換する</li> </ol>           → 交換後は3回目につくった水からの飲用を推奨します <div style="margin-top: 5px;">[方法2]</div> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 電源を抜く</li> <li>② 再使用の際は、タンク洗浄後、全てのフィルターを交換する</li> </ol>           → 交換後は3回目につくった水からの飲用を推奨します</li> </ul>	8~ 15ページ
フィルター交換やお手入れ後、3回目につくった水からの飲用を推奨しているのは、なぜですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タンク内にフィルター交換・お手入れ時に付着した水道水などが残っている可能性がある為です</li> </ul>	9ページ 14ページ

# 別売品

		商品名		品番		備考
消耗品 (フィルター)	交換目安	フィルターセット	1年	OSa-f01		セディメントフィルター 1本 カーボンフィルター 2本
		逆浸透(RO)膜	3~5年	OSa-f02		逆浸透(RO)膜フィルター 1本
消耗品 (固定部品)	取水コック			OSa-p01		専用蛇口 パッキン 付き
	分岐水栓アダプタ			OSa-p03		パッキン 付き
	分岐水栓アダプタ パッキン			OSa-p05		外径:18.5mm 内径:11.5mm 厚み:2mm
取付部品	井戸水用ハウジング			OSa-p04		井戸水用フィルターの容器 ※ 取付工事が必要です
	給水 延長チューブ [ 青 ]	長さ	1m	OSa-t01		コネクタ 付き
	排水 延長チューブ [ 黒 ]		1m	OSa-t02		コネクタ 付き
	排水 延長チューブ [ 白 ]		1m	OSa-t03		コネクタ 付き
取付部品 (フィルター)	井戸水用フィルター	交換目安	3ヶ月	OSa-f05		井戸水用のフィルター 1本
その他	OCスパナ			OSa-p02		-
	排水チューブ	長さ	1m	OSa-t04		

# 仕様

本 体	名 称	家庭用浄水器 OSMOCLEAR	
	寸 法	幅：32×高さ：40×奥行：24cm	
	質 量	約7.5kg	
	材 質	ABS樹脂	
電 源	A C ア ダ プ タ	100V 50～60Hz	
	定 格	24VAC/1A	
	電 源 コ ー ド の 長 さ	約3m	
	消 費 電 力	24W (浄水・内部洗浄中)	
浄水器	ろ 過 処 理	不織布	
	吸 着 処 理	活性炭	
	膜 処 理	逆浸透膜	
	製 造 能 力	0.34L/分 (水圧:0.44MPa)	
	回 収 率	原水に対する浄水の割合	25～50%(水温5～25℃)
浄水能力	ろ過可能物質サイズ	0.0001 $\mu$ m	
交 換 品	標 準 交 換 時 期	セディメントフィルター	1年
		カーボンフィルター 2本	1年
		逆浸透膜(RO)フィルター	3～5年
使用条件	使用可能水圧	0.1～0.44MPa	
	使用可能水温	2～30℃	

フィルターの寿命は使用する地域の水質・使用量等によって短くなる場合があります。塩素やバクテリア・細菌などの不純物が多い地域でご使用の場合は、早めの交換を推奨します。

## 断水したとき

- 分岐水栓バルブを閉じる
- 電源プラグをコンセントから抜く
  - ➡ 復旧後は、水道水を一定時間流し、配管内の濁りや泥がにおいが無いことを確認してから、分岐水栓バルブを開け、電源を接続してください
  - 濁りや泥が混合した水をフィルターに通すと、フィルターが一気に消耗する恐れがあります
  - ➡ 断水期間が長い場合、フィルター交換を推奨します

# 保証・アフターサービス

## 保証書

保証期間中に異常・故障が発生した場合、本書を添付のうえ、当該保証期間内に弊社またはお買い上げ販売店に修理をご依頼ください。販売店名・お買い上げ年月日の記載がない場合は、保証書とともに、購入の証憑となるもの（レシート、領収書等）を添付のうえご依頼ください。

お客様	おなまえ	様	〒
	おところ	〒	
<b>見本</b>			
品番	OSMOCLEAR	製造番号	保証期間 お買い上げ年月日より3年間

本書をお受け取りになるとき、お求めの販売店、お買い上げ年月日が記入されていることをご確認ください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

### 保障について

● 保証期間中、正常な使用にも拘らず故障が発生した場合は、お買い上げの販売店または製造元までご連絡ください。但し、以下の場合は保証期間内でも有料となります。

- 誤ったお取扱いに起因する故障・破損
- 正しく取り付けていない場合の故障・破損
- 本体を分解又は改造および不当な修理をした場合の故障・破損
- 納品後、お客様によって生じた衝撃や落下による故障・破損
- 火災・地震・水害・落雷、その他天災など、外部要因による故障・破損
- 製品の凍結等による故障・損傷
- お取付後の取り外し、または移設・輸送したことに起因する故障・破損
- 宿泊施設や事業所など1日の浄水回数が、一般家庭と比べて過度に多い場合の故障・破損
- ご家庭・事務所など屋内の住居環境以外の場所（屋外・工場・倉庫等）での使用に起因する故障・破損
- 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水による故障・破損  
※ 井戸水の場合は井戸水用フィルター・ハウジングの設置（専用フィルター交換等）されていない給水による故障・破損
- 水道水に含まれる物質（鉱物・塩素・細菌など）が分岐水栓アダプタに蓄積する事により発生する故障（無浄水）・破損
- ご使用中、給水排水を止めて使用した場合、または給水排水量を基準値より低くして使用した場合の故障・破損
- 本書の提示がない場合
- 本書にお客様名、販売店、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

※ フィルターの寿命は使用する地域の水質・使用量等によって異なるため、フィルターが目詰まり及び目詰まりが原因で発生する故障は、期間内でも有料となります。

### 部品について

- 修理のために取り外した部品は、原則当社で引き取らせていただきます
- エコの観点から、修理の際に当社の品質保証に適合した再利用部品を使用する場合があります

### 保証期間外の修理について

- 修理すれば使用できる場合に限り、ご希望により有料で修理させていただきます
- 修理料金の仕組み  
修理料金は技術料・部品代・出張料・配送手数料などで構成されています

### フィルター廃棄について

- フィルター外観はプラスチック（ABS樹脂）です。地域で定められた廃棄ルールに従い処分してください

※ 断りなく仕様を変更する場合があります。ご了承ください。

株式会社 S・ワイズ

〒861-5525 熊本市北区徳王2丁目10-1

☎ 090-6423-8801

受付時間：9:00 - 17:00（平日）

E-mail：info@ls-wise.jp

URL：https://www.ls-wise.jp/



- 無断転載・複写を禁止致します。
- 本製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

2023.7.1 改訂

A-OSCO12